

監視プログラム

操作解説書



§ 1 . 監視プログラムの起動と終了

- § 1 - 1 . 監視プログラムの起動 1
- § 1 - 2 . 監視プログラムの終了 1

§ 2 . 監視メイン画面 2

- § 2 - 1 . 監視内容の表示 3
ブラウザでの表示について
- § 2 - 2 . 監視ログの表示 4

§ 3 . 基本設定 5

- § 3 - 1 . メール設定 6

§ 4 . 監視設定 7

- § 4 - 1 . P i n g チェック 8
- § 4 - 2 . 添付ファイル 9
添付ファイル名について
圧縮(暗号化)について
スクリーンキャプチャ画像について

§ 5 . 通知設定

- § 5 - 1 . エラー発生時 10
音声通知用WAVファイルについて
メール送信後、エラーの自動解除について
スクリーンキャプチャ画像の保存について
- § 5 - 2 . 定時 11

§ 6 . バージョン情報

- § 6 - 1 . ライセンス登録 12

§ 7 . その他

- 監視メール例 14

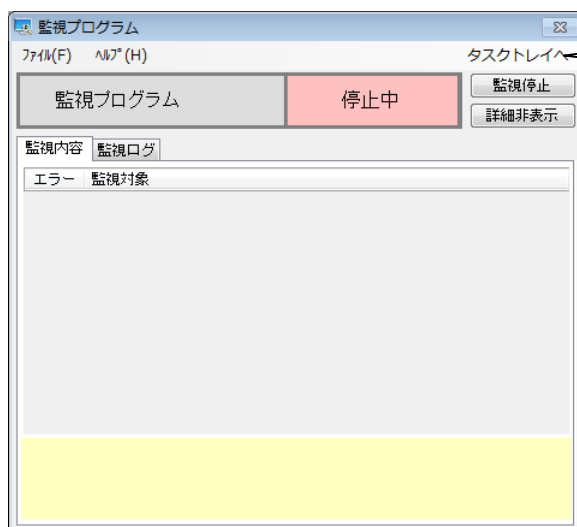


§ 1 . 監視プログラムの起動と終了

§ 1-1 . 監視プログラムの起動

watch_std.exe を起動すると監視画面が表示されます。

初期状態では監視設定項目がないので監視モードが「停止中」になります。



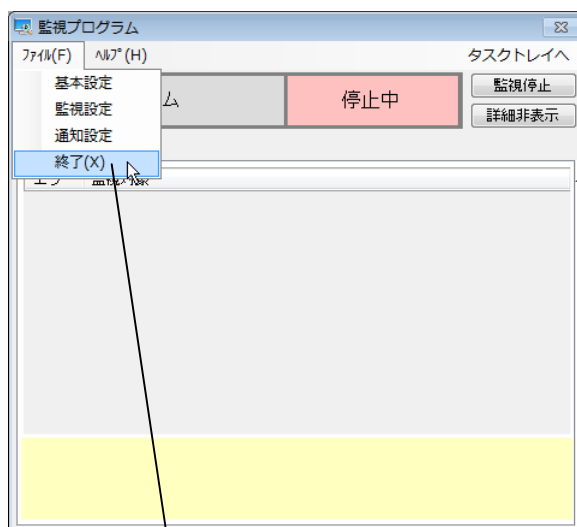
タスクトレイへ
ウィンドウを消して、監視プログラムを
タスクトレイに入れます。

タスクトレイに入ります



§ 1-2 . 監視プログラムの終了

「ファイル」メニューの「終了」を選びます。



タスクトレイに入っている場合は、ダブルクリックして監視画面を開くか、右クリックして表示されるメニューの「終了」を選びます。

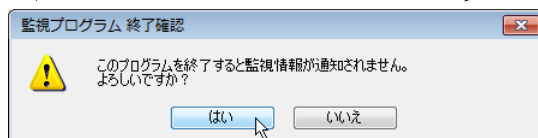
左クリック

右クリック



監視画面を開く

終了



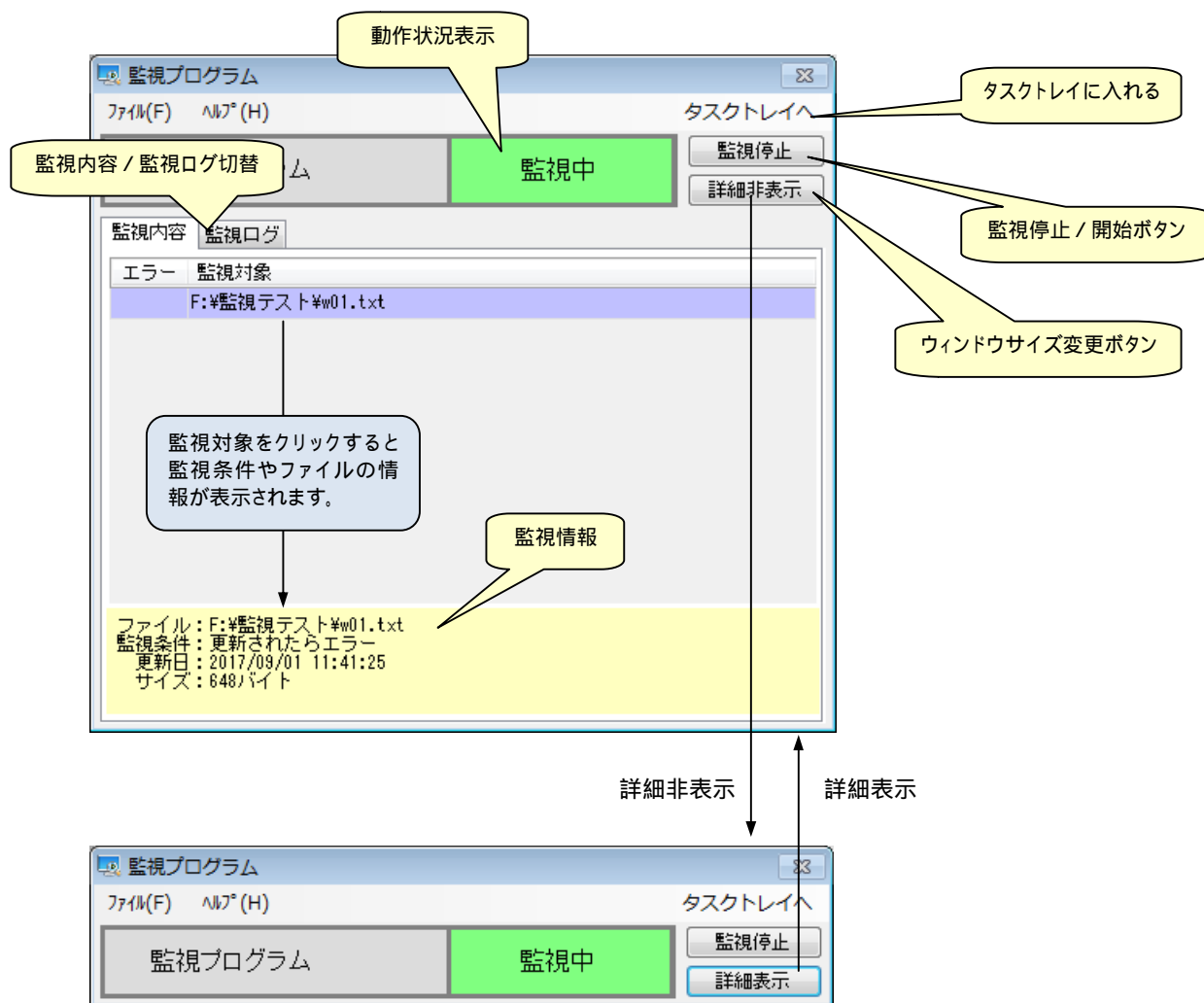
「終了確認」ウィンドウが表示されます。

[はい]を選ぶと監視プログラムが終了します。



§ 2 . 監視メイン画面

メイン画面の表示方法は「§ 1. 監視プログラムの起動と終了」を参照してください。

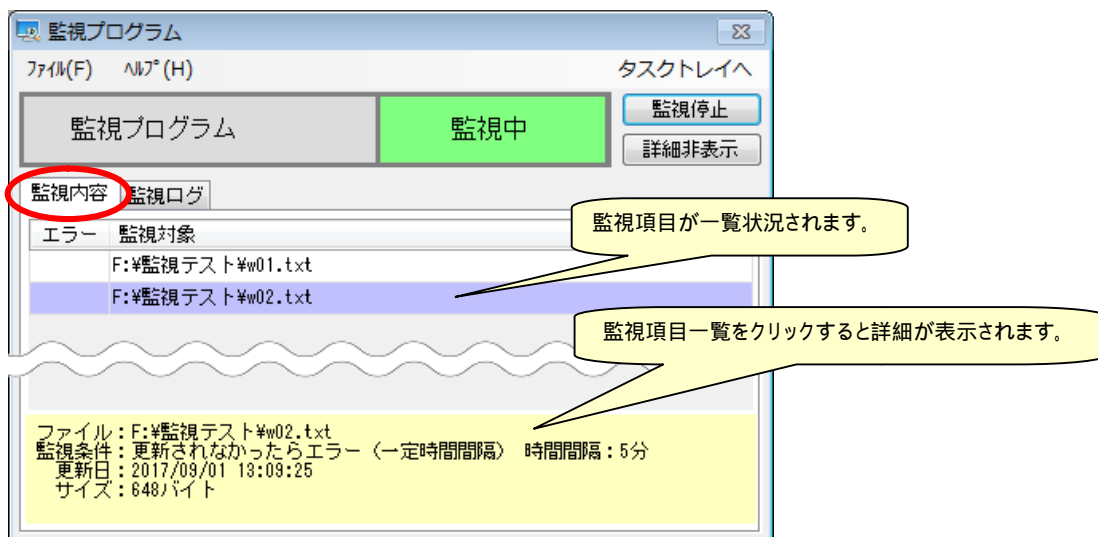


機能	解説
動作状況表示	監視動作の状況が表示されます。 監視中 / 停止中
監視停止 / 開始ボタン	監視の停止と開始を切り替えます。
タスクトレイへ	監視ウィンドウを閉じて、タスクトレイに入ります。
ウィンドウサイズ変更ボタン	「監視内容 / 監視ログ」部分の表示を切り替えます。
監視内容 / 監視ログ切替	「監視内容」と「監視ログ」の表示を切り替えます。
監視情報	監視条件やファイルの更新日付・サイズなどが表示されます。

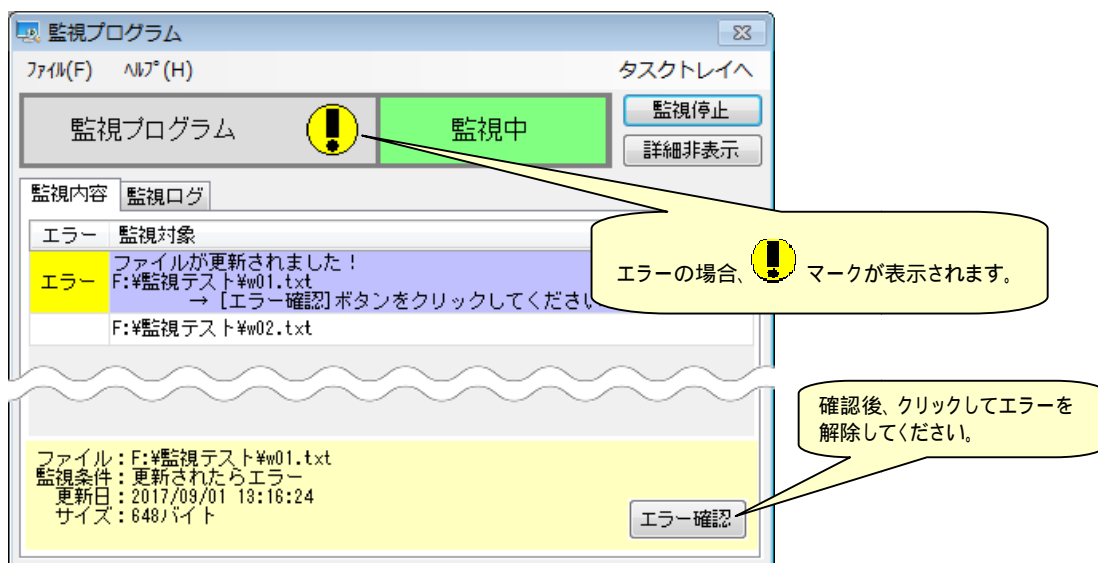


§ 2 - 1 . 監視内容の表示

「監視内容」タブが選択されている状態です。



監視条件の中で「更新されなかったらエラー (時刻範囲)」と「更新されたらエラー」の2つは一過性のエラーです。これらが検出されると確認 (エラー解除) ボタンが表示されます。

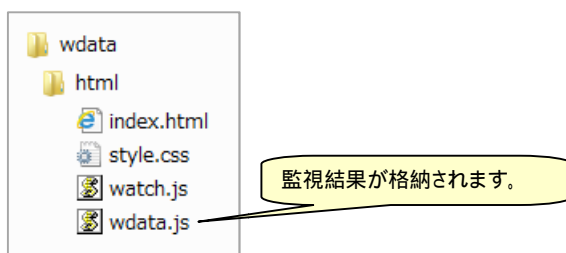


ブラウザでの表示について
監視内容をブラウザで確認できます。





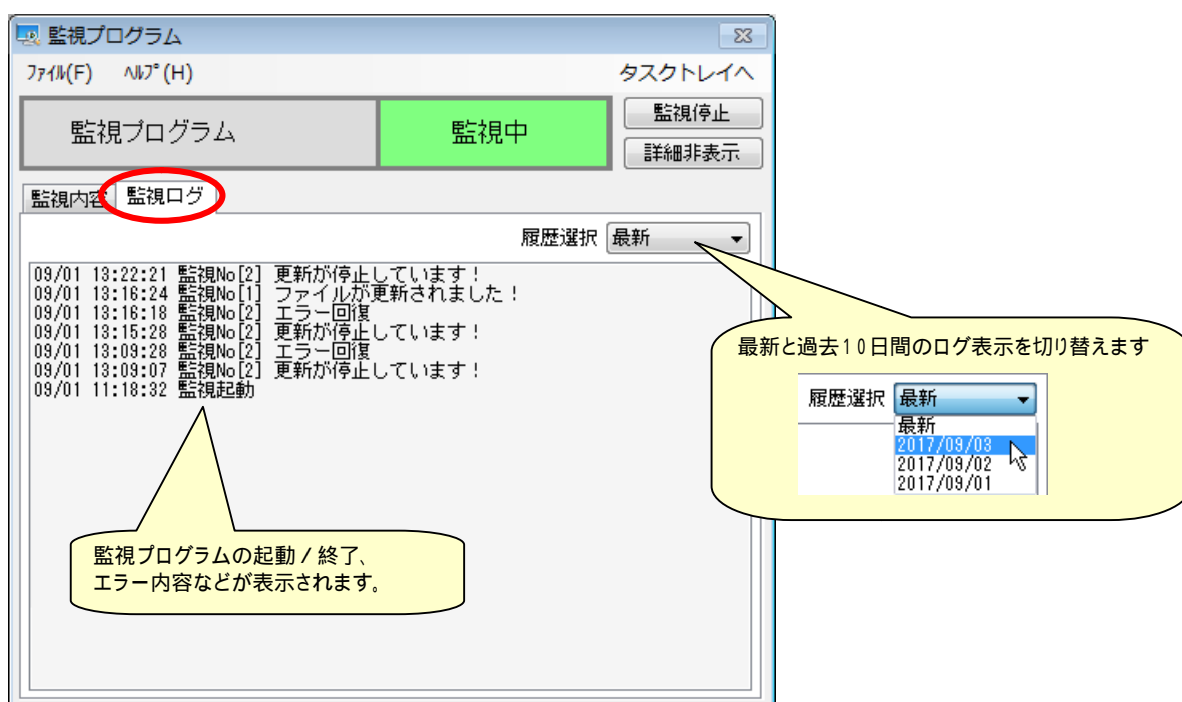
ブラウザ表示に必要なファイルは、wdata¥html フォルダに保存されます。



本プログラムにはサーバーへの転送(FTP)機能はありません。

§ 2 - 2 . 監視ログの表示

「監視ログ」タブが選択されている状態です。



補足

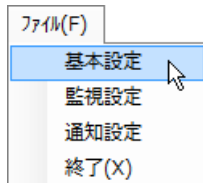
ログは wdata¥log フォルダに保存されます。ファイル名は以下の通りです。

最新ログファイル: watch.log

日付別ログファイル: yyyyMMdd.log



§ 3 . 基本設定



設定するには、監視を停止してください。
「ファイル」メニューの「基本設定」を選んでください。



設定項目		解説
全般	監視名称	入力した場合、メールの件名に入ります。 複数の監視プログラムを運用する際、識別するための名称です。 [コンピュータ名をセット]ボタンでコンピュータ名が入力されます。
	監視間隔	監視間隔を5～60秒の範囲で指定します。
メール	送信先	送信先のメールアドレスを入力します。
	メール設定	メールサーバーやアカウント情報などを設定します。
スクリーンキャプチャ 画像ファイル	ファイル形式	エラー発生時や定時にキャプチャ画像をメール添付および保存が可能です。 ここではファイル形式を選択します。(PNG または JPG) JPG の場合は、品質 (10～100) が設定できます。 写真画像やグラデーション画像の場合、PNGは画像サイズが大きくなります。 JPGにすると画像サイズを小さくすることができます。 <div>ファイル形式 JPG 品質 40 10(低)～100(高)</div>
Ping	監視条件に「Pingチェック」を指定した場合の動作を設定します。	
	Ping間隔	Ping間隔を30秒または60秒から選びます。
	タイムアウト	Pingのタイムアウトを1～10秒の範囲で選びます。
	リトライ回数	Pingが不通の場合、再試行回数を1～10回の範囲で選びます。



§ 3 - 1 . メール設定

メールアカウント情報を設定します。

メール設定

メールサーバー情報

サーバー(SMTP) smtp.xxx.jp

ポート番号(SMTP) 25

メールサーバーへのログイン情報

SMTP認証 認証なし

ユーザーID abcdefg

パスワード ****

メール送信元のユーザー情報

名前 監視

メールアドレス xxx@zzz.co.jp

メール形式に関する情報

添付ファイル圧縮時のパスワード

メール送信テスト

適用 閉じる

「メール送信テスト」でメール設定が正しいかどうかを確認することができます。

ボタンが無効でクリックできない場合は、「適用」ボタンをクリックしてください。

メール送信テスト

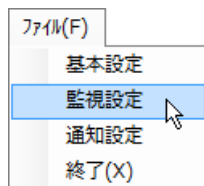
送信先メールアドレス

送信 キャンセル

設定項目		解説
メールサーバー情報	サーバー (SMTP)	送信メールサーバー (SMTP) を入力します。
	ポート番号 (SMTP)	送信メールサーバー (SMTP) のポート番号を入力します。
メールサーバーへのログイン情報	SMTP 認証	認証なし / CRAM-MD5 / LOGIN / PLAN / 自動から選びます。自動を選ぶと (CRAM-MD5 / LOGIN / PLAN) を自動で選択します。
	ユーザーID	認証に使用するユーザーIDを入力します。
	パスワード	認証に使用するパスワードを入力します。
メール送信元のユーザー情報	名前	送信元の名前を入力します。
	メールアドレス	送信元のメールアドレスを入力します。
メール形式に関する情報	添付ファイル圧縮時のパスワード	送信メールにファイルを添付、且つ圧縮指定がされている場合、必要に応じて圧縮パスワードを入力します。



§ 4 . 監視設定



設定するには、監視を停止してください。
「ファイル」メニューの「監視設定」を選んでください。

「設定有効」のチェックをオフにすると監視から外れます。オフにすると下の監視条件リストには“無効”と表示されます。

ファイル選択画面を表示します。

設定する監視条件リストの行をクリックします。

「適用」で条件リストにセットします。

監視条件リストから削除します。

「設定を保存」で監視設定が確定します。

設定項目	解説
監視方法	<p>プルダウンリストから監視方法を選びます。</p> <div><div>更新されなかったらエラー(一定時間間隔)</div><div>更新されなかったらエラー(時刻指定)</div><div>更新されたらエラー</div><div>存在したらエラー</div><div>存在しなかったらエラー</div><div>起動していなかったらエラー</div><div>起動していたらエラー</div><div>Pingチェック</div></div> <p>「更新されなかったらエラー」の場合、次の指定が必要です。</p> <div><div>更新されなかったらエラー(一定時間間隔)</div><div>更新間隔 1 (分)</div><div>更新されなかったらエラー(時刻指定)</div><div>時刻範囲 05:00 ~ 06:00</div></div>
ファイル (Ping チェックでは、アドレス)	監視ファイル名を入力します。 (Ping チェックの場合は、IP アドレス・コンピュータ名・URL などを入力します)
メッセージ	エラー時の通知メッセージを入力します。



設定項目	解説
エラー通知メール 添付ファイル	「添付追加」ボタンをクリックして添付ファイルを選びます。 添付リストから添付ファイルを削除するには「添付削除」ボタンをクリックします。
圧縮する	添付ファイルを圧縮して1つにまとめます。 添付ファイルにパスワードを付ける(暗号化する)には、「§ 3 - 1 . メール設定」を参照してください。
スクリーンキャチャ画像 を添付する	デスクトップのキャチャ画像をメールに添付します。 画像ファイル形式は、「§ 3 . 基本設定」を参照してください。 上記、「圧縮する」を選んだ場合は、キャチャ画像も圧縮されます。 添付ファイル名は、capture.png または capture.jpg、圧縮指定がある場合は capture.zip です。

補足

「起動していなかったらエラー」「起動していたらエラー」でファイル名を指定する際は、フルパスで指定した場合はフルパスで起動状態をチェックしますが、プログラム名のみ指定した場合はパスに関係なくプログラム名だけで起動状態をチェックします。
例 . メモ帳の起動状態であればファイル名に notepad.exe だけでもOKです。

§ 4 - 1 . Pingチェック

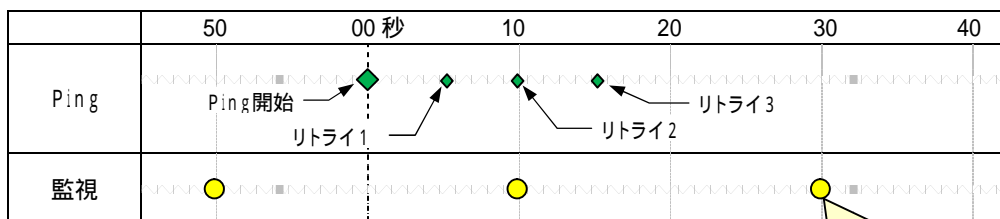
Pingは、「基本設定」のPing間隔で行われます。

Ping間隔	Ping実行タイミング
60秒	毎分00秒
30秒	毎分00秒、30秒

エラー通知のタイミングを、以下の例で説明します。

Ping間隔60秒、タイムアウト5秒、リトライ回数3回
監視間隔20秒

以下のようにPingエラーは直後の監視タイミングでエラーが通知されます。



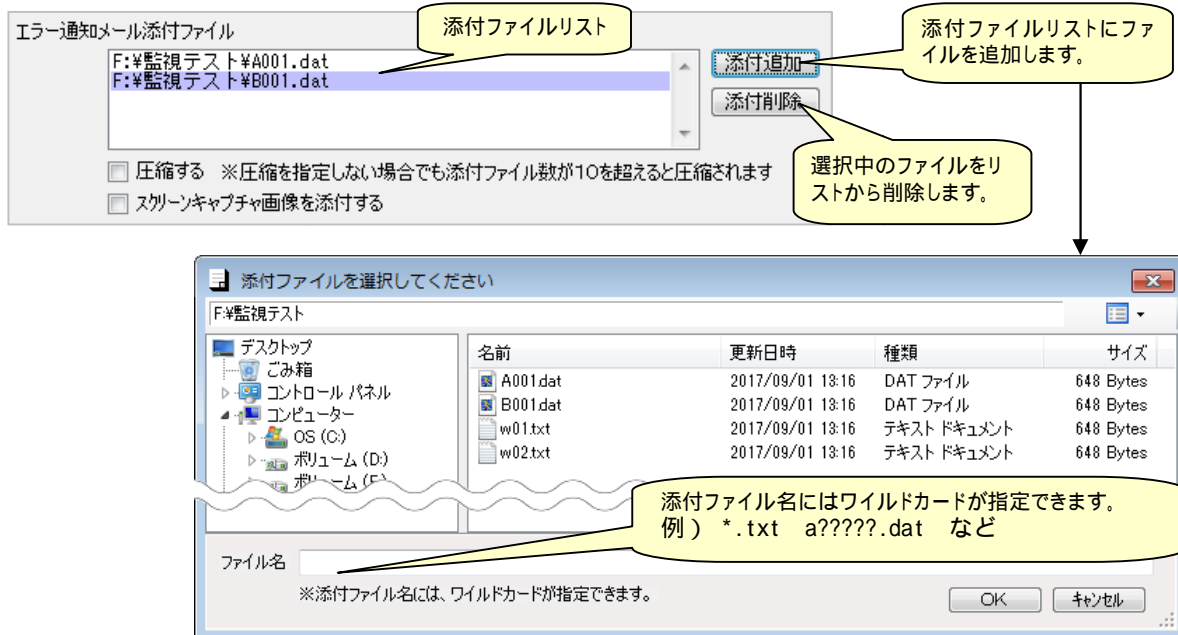
このタイミングでPingエラーになります。
(画面表示、メール送信等)



§ 4 - 2 . 添付ファイル

エラー時(監視条件成立時)に送信メールに添付するファイルを指定することができます。

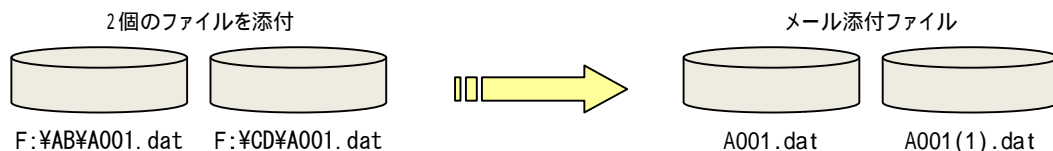
通知設定の「エラー発生時 - メール通知」がオフになっている場合、メールは送信されませんので注意してください。



添付ファイル名について

添付ファイルの名称はフォルダ名を除いたファイル名で添付されます。

例えば、F:\ABC\A001.dat は、A001.dat で添付されます。同一ファイル名が複数存在する場合は、A001(1).dat、A001(2).dat という風に番号が付加されます。

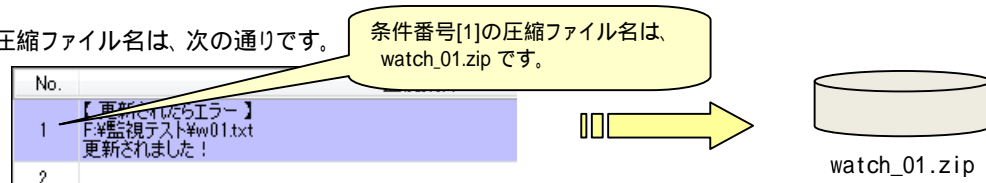


圧縮(暗号化)について

以下の場合、添付ファイルを圧縮します。

- ・「圧縮する」をチェックしてオンにした場合
- ・添付ファイルが10個を超えた場合

圧縮ファイル名は、次の通りです。



スクリーンキャプチャ画像について

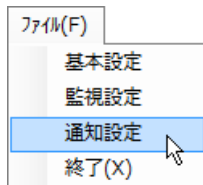
「スクリーンキャプチャ画像を添付する」が指定されている場合、メールにデスクトップのキャプチャ画像を添付します。画像形式は、「基本設定」で設定します … 「§ 3 . 基本設定」を参照

ファイル形式	添付ファイル名	
PNG	capture.png	圧縮時は、capture.zip
JPG … 品質が指定できます	capture.jpg	

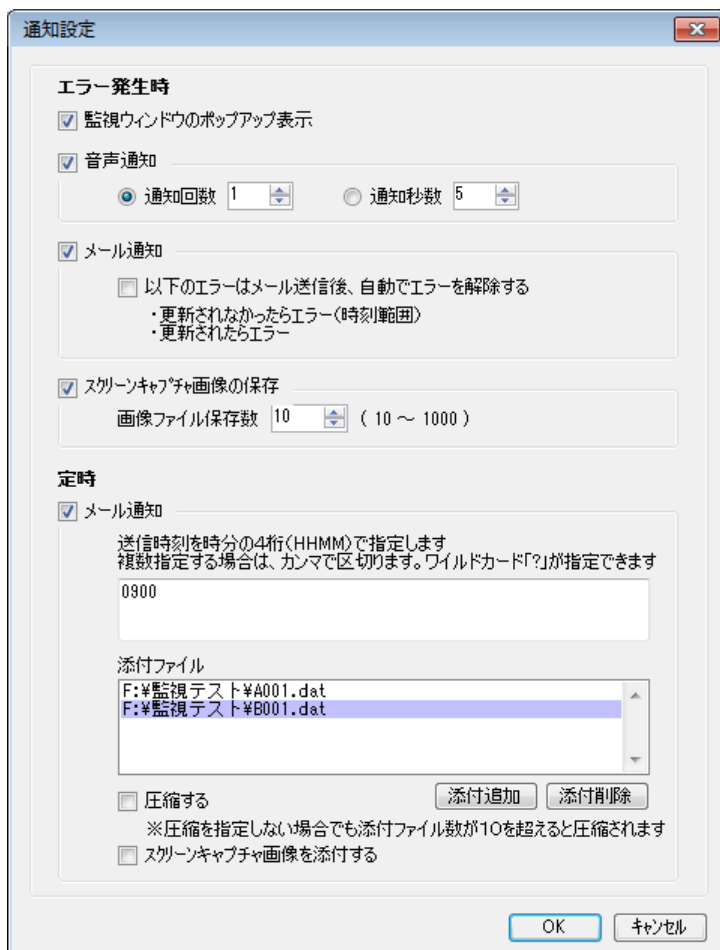
写真画像やグラデーション画像の場合、PNGは画像サイズが大きくなります。JPGにすると画像サイズを小さくすることができます。



§ 5 . 通知設定



設定するには、監視を停止してください。
「ファイル」メニューの「通知設定」を選んでください。



§ 5 - 1 . エラー発生時

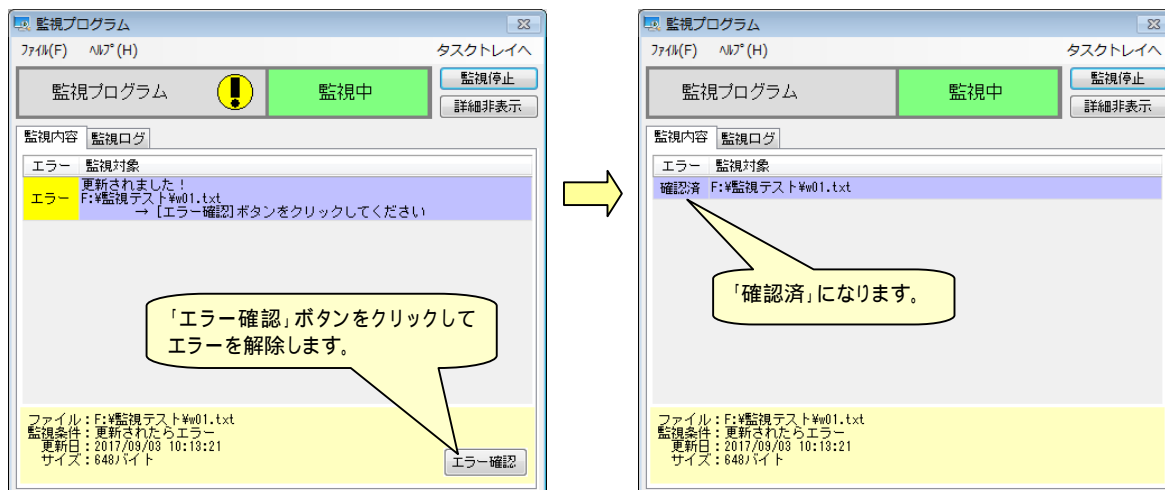
エラー時(監視条件成立時)の動作を設定します。

設定項目		解説
監視ウィンドウのポップアップ表示		監視画面をポップアップ表示します。
音声通知		WAVファイルを再生します。
	通知回数	指定回数再生します。
	通知秒数	指定秒数再生します。
メール通知		メールを送信します。
	以下のエラーはメール送信後、自動でエラーを解除する	「更新されなかったらエラー(時刻範囲)」と「更新されたらエラー」を自動解除します。
スクリーンキャプチャ画像の保存		デスクトップのキャプチャ画像を保存します。
	画像ファイル保存数	画像の保存数を指定します。保存数を超えた場合、古いファイルから順次削除されます。



音声通知用WAVファイルについて
WAVファイルは、wdata¥alarm.wav です。

メール送信後、エラーの自動解除について
通常、「更新されなかったらエラー (時刻範囲)」と「更新されたらエラー」は手動解除が必要です。



「以下のエラーはメール送信後、自動でエラーを解除する」を選択してある場合は、「エラー確認」ボタンをクリックして解除する必要はありません。

スクリーンキャプチャ画像の保存について
エラー発生時、スクリーンキャプチャ画像を保存します。保存フォルダは、wdata¥capture です。
ファイル名は、yyyyMMdd-HHnn.png または yyyyMMdd-HHnn.jpg です。

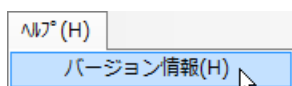
§ 5 - 2 . エラー発生時

監視条件に関係なく設定時刻にメールを送信します。

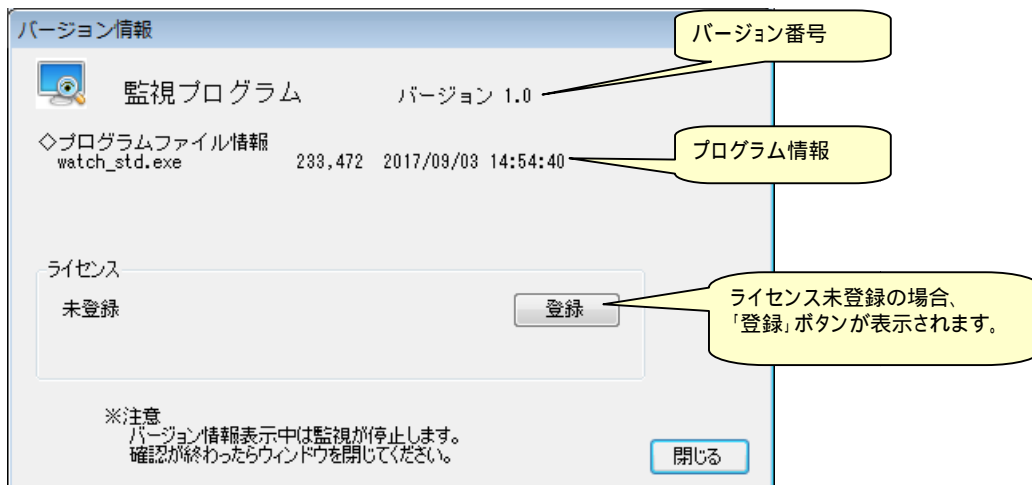
設定項目	解説
メール通知	メールを送信します。
送信時刻	送信時刻を時分の4桁 (HHMM) で指定します。 複数指定する場合は、カンマで区切ります。ワイルドカード「?」が指定できます。 例) 0900 ... 9時00分 0900,1030 ... 9時00分と10時30分 ??30 ... 毎時30分
添付ファイル	「添付追加」ボタンをクリックして添付ファイルを選びます。 添付リストから添付ファイルを削除するには「添付削除」ボタンをクリックします。 「§ 4 - 2 . 添付ファイル」を参照してください。
圧縮する	添付ファイルを圧縮して1つにまとめます。 添付ファイルにパスワードを付ける (暗号化する) には、「§ 3 - 1 . メール設定」を参照してください。 圧縮ファイルは、watch.zip というファイル名で添付されます。
スクリーンキャプチャ画像を添付する	デスクトップのキャプチャ画像をメールに添付します。 画像ファイル形式は、「§ 3 . 基本設定」を参照してください。 上記、「圧縮する」を選んだ場合は、キャプチャ画像も圧縮されます。 添付ファイル名は、capture.png または capture.jpg、圧縮指定がある場合は capture.zip です。



§ 6 . バージョン情報



「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」を選んでください。



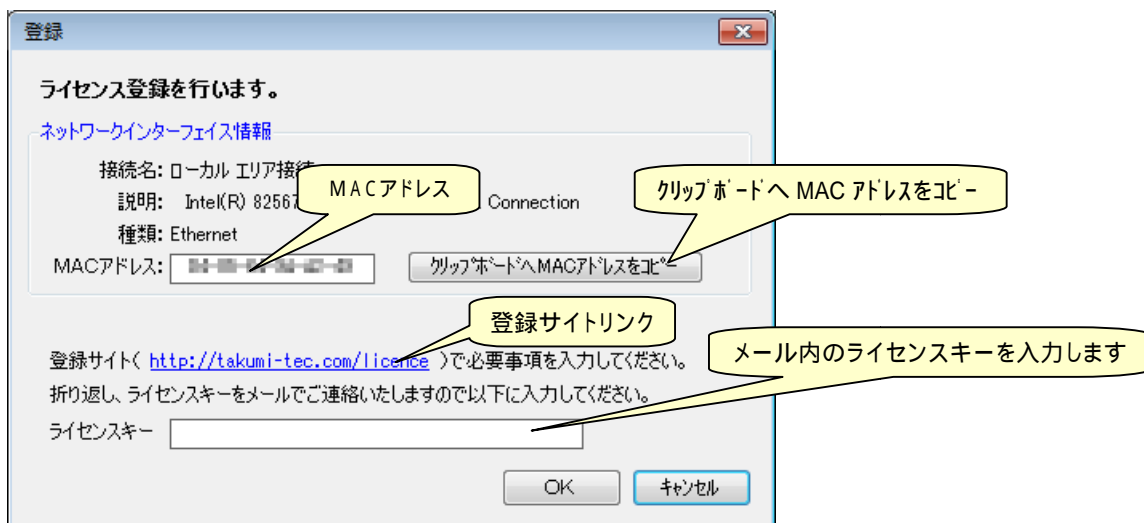
未登録モードの機能制限について

- ・添付ファイルの圧縮時パスワードが無効になります。
- ・「監視設定」で2つ以上の設定をした場合、最初に有効な設定以外は無効になります。
- ・「通知設定」定時のメール送信時刻は“??00”から変更できません。

§ 6 - 1 . ライセンス登録

ライセンス登録の手順

1. バージョン情報ウィンドウの「登録」ボタンをクリックします。
2. 登録サイトリンク (<http://takumi-tec.com/licence>) をクリックします。
3. 登録画面に必要な項目を入力して、「登録する」ボタンをクリックします。
4. 登録したメールアドレスに「ライセンスキーのお知らせ」メールが届きます。
5. メールに記載されているライセンスキーを「登録」ウィンドウの「ライセンスキー」欄に入力します。
6. バージョン情報ウィンドウに「登録済み」と表示されればOKです。



登録サイトに接続できない場合は、MAC アドレスを info@takumi-tec.com までお知らせください。
折り返しライセンスキーを返信いたします。



登録サイト (<http://takumi-tec.com/licence>)

「ライセンスキーのお知らせ」メールが届きます

受信メール



§ 7 . その他

監視メール例

